

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

| | |
|---------|-----------------|
| 上位の施策名称 | 施策Ⅲ-4-5 環境保全の推進 |
|---------|-----------------|

1. 事務事業の目的・概要

| | | | |
|----------|----------------|------|--------------|
| 事務事業担当課長 | 環境生活総務課長 山崎 修一 | 電話番号 | 0852-22-5778 |
|----------|----------------|------|--------------|

| | | | |
|---------|---|------------------------|--|
| 事務事業の名称 | 環境保全功労者知事感謝状贈呈事業 | | |
| 目的 | (1) 対象 | 県民 | |
| | (2) 意図 | 環境保全活動の意欲を高め、活動の裾野を広げる | |
| 事業概要 | 環境保全（自然環境の保全、快適環境の形成）に関し特に顕著な功績にあった者に対し、その功績をたたえ感謝するため知事感謝状を贈呈する。 | | |

2. 成果参考指標

| (1) 成果参考指標 | 指標名 | 贈呈者数 | 年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 単位 |
|------------|-----------------------------------|------|------|--------|--------|--------|------|------|------|
| | | | 目標値 | | 6.00 | 6.00 | 6.00 | 6.00 | 6.00 |
| 式・定義 | 過去3年間の平均（H21～H23）の受賞者数（6人）以上の受賞者数 | 実績値 | 4.00 | 8.00 | 10.00 | 11.00 | | | |
| | | 達成率 | | 133.30 | 166.70 | 183.40 | | % | |
| 指標名 | 式・定義 | 年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 単位 | |
| | | 目標値 | | 0.00 | 0.00 | | | | |
| 式・定義 | | 実績値 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | |
| | | 達成率 | | 0.00 | 0.00 | | | % | |

3. 事業費

| | 26年度実績 | 27年度計画 |
|-------------|--------|--------|
| 事業費(b) (千円) | 76 | 76 |
| うち一般財源(千円) | 76 | 76 |

4. 改善策の実施状況

| | |
|---------------------|----------|
| 前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況 | ③改善策を検討中 |
|---------------------|----------|

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

平成27年度は9件（個人5、団体4）、各地域（出雲、石見、隠岐）からの推薦があった。審査の結果、全9件を披贈呈者と決定し、贈呈式を実施した。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

県内各地から推薦をうけ、地道に活動をされている方へ表彰することができた。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
推薦のある市町村、団体の固定化が見られる。
また、環境保全活動も評価主体及び活動内容が多様化し、NPO、ボランティアとの協働・学校教育・事業者向け森林保全活動・一般向け普及啓発等の評価が難しい。
- ②困っている状況が発生している「原因」
推薦照会先団体の固定化、照会手法の固定化。
- ③原因を解消するための「課題」
推薦照会先の見直し、照会手法の見直し。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

推薦照会先市町村への周知にあたり、未推薦先には、より丁寧な照会を行う。
照会先団体に関連可能性がある農林水産部や教育庁学校企画課の追加を検討する。

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）